

NITS・南九州プラットフォーム（熊本大学・鹿児島大学）コラボ研修

研修概要

本研修は、熊本大学教職大学院と鹿児島大学教職大学院が連携し、「NITS・教職大学院等コラボ研修プログラム支援事業」の一環として、令和6年12月22日から24日の3日間、熊本大学で開催されました。両県の教職員を中心に総勢88名が参加し、ミドルリーダーとしての資質・能力向上と、地域に根ざした持続可能な教育体制の構築を目指しました。

研修では、「これからの学校をつくるリーダーの育成」「授業改善や教育活動の質の向上」「国際化への対応」「社会に開かれた教育課程の実現」の4つのテーマを掲げ実施しました。リーダーシップのあり方、多様性への理解、ICT活用による学びの深化、多文化共生推進、地域連携を通じた教育実践など、多角的な視点からの学びを提供しました。

研修終了時の5段階評価では全体平均4.39と高評価を得ました。参加者からは「多くの学びがあり、組織を動かすキーワードを得た」「学び続けることの大切さを感じた」といった前向きな感想が寄せられ、幅広い年齢層の参加者がミドルリーダーとしての能力向上に意欲を示しました。研修担当者は、研修目標・内容・方法の明確化が重要であると再確認しました。

研修日程

日程: 令和6年12月22日(日)～12月24日(火)		8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30
第1日	受付 (20分) 8:30-8:50 開会行事 (10分) 8:50-9:00	【講話】 これからの学校をつくるリーダーの育成 熊本県市町村教育局 義務教育課長 井手 正直 熊本市教育委員会 学校教育部長 福田 衣都子 (90分) 9:00-10:30	休憩 15分	【講話】 これからの学校をつくるリーダーの育成 熊本大学 特任教授・名誉教授 西山 忠男 (熊本大学ダイバーシティ推進室) (90分) 10:45-12:15	昼食休憩 (60分) 12:15-13:15	【事例紹介とパネルディスカッション】 これからの学校をつくるリーダーの育成 菊池教育事務所長 日吉 邦宏 上益城教育事務所長 笠 聡一郎 八代教育事務所長 渡辺 薫 芦北教育事務所長 前川 和宏 熊本大学シニア教授 古田 亮 (180分) 13:15-16:30 途中休憩15分	参集・オンラインによるハイブリッド開催											
第2日		【講話】 これからの学校をつくるリーダーの育成 「学校におけるリーダーシップとマネジメント」 鹿児島大学 理事・副学長 有倉 巳幸 (90分) 9:00-10:30	休憩 15分	【講話】 授業改善や教育活動の質の向上 教科教育を中心に 熊本大学 教授 藤瀬 泰司 (90分) 10:45-12:15	昼食休憩 (60分) 12:15-13:15	【講話】 授業改善や教育活動の質の向上 教科外教育を中心に 熊本大学 教授 八ツ塚 一郎 (90分) 13:15-14:45	休憩 15分	【講話】 授業改善や教育活動の質の向上 ICTを中心に 熊本大学 特任教授 前田 康裕 (90分) 15:00-16:30	オンライン開催									
第3日		【講話】 国際化への対応 「多文化共生の学校づくり(学校経営学の視点から)」 熊本大学 准教授 渡辺江 俊介 (90分) 9:00-10:30	休憩 15分	【講話】 国際化への対応 「熊本における外国につながる児童生徒の教育の状況と教員養成・研修の課題」 熊本大学 教授 八幡 英幸 (90分) 10:45-12:15	昼食休憩 (60分) 12:15-13:15	【講話】 社会に開かれた教育課程の実現 鳥根大学 准教授 中村 伶詞 (90分) 13:15-14:45	休憩 15分	【講話】 社会に開かれた教育課程の実現 「子どもと教員のウェルビーイングを高めるリーダーシップ実践」 愛媛大学 教授 露口 健司 (90分) 15:00-16:30	オンライン開催	閉会行事 (15分) 16:30-16:45								

○アイデア・工夫点

- 参加者それぞれのニーズに対応すべく4つのテーマを設け、講師を選任。
 - 研修の最終日の講師には、NITS校内研修シリーズ担当講師から選任。参加者が、研修後の学びきっかけを提供。
- テーマ①「これからの学校をつくるリーダーの育成」



テーマ②「授業改善や教育活動の質の向上」



テーマ③「国際化への対応」



テーマ④「社会に開かれた教育課程の実現」

